



フロント11.0Jx19+1・リア11.0Jx19-25のTSR 2PをマテングしたワイドボディのVAB。フレンドライン線まで改め込んだマテング。リム深さとコンコープラインの脱調は2ピースモデルからこそ可能なりだ。ここにカラーアレンジまで加えれば、まさに無双状態と言えるだろう。

WORK WORK EMOTION T5R 2P

☎06-6746-2850 http://www.work-wheels.co.jp

設定サイズ

18インチ	7.0J-12.5J	¥55,000~¥69,000
19インチ	7.5J-12.5J	¥64,000~¥77,000
20インチ	8.0J-12.5J	¥75,000~¥87,000

※カラー：アッシュブラック、メタルグレー、ホワイト、クリスタルブルー
 ※カラー：メタルブルー、メタルレッド、メタルシルバー、メタルブラック、特設P.C.D.
 ※リムサイズはホイールO.D.形式で指定
 ※ホイールは必ず指定寸法内でオーダー制
 ※価格はすべて税別



ユーロスポーツと質同等つながらリムヘルパーをメインに、車重が高まるアッシュブラックやメタルブルー、ボディを飾ったホワイトをメインアップ。2ピースではカスタムオーダープランOKとなるため、キャンデラカラーディスプレイのリムアレンジといった懸せり存在に楽しめる。

走りを楽しむクルマ好きさに向けて、ワークが提案するホイール。下ドワーフ、モノコック、樹脂ボディ部門が誇る最新の解析技術を生かして、シリコン製のホールドインホイール

に要求される剛性をそのままホイールに極めたというには、システムホイールから切り離して開放コンコープラインでインフルホイールを深みが増える2ピース0.0のデビル

剛性と軽さを極めたT5Rに 足元を魅せるための自由度をプラス

だ。ステップ形状を備えたスリムスポークのデザインはそのままで、フルバーステップリムのクワイアをスタンバイ。2ピースならではのミリ単位で改められたオダインセツトとリム深度パリエールを無限大とも言えるカラーアレンジでカスタム自由度を徹底注入させてきた。

もちろん、2ピースとはエリートは生けるスポーツホイール。1ピースと同等のリムとディスプレイの演出にこだわって仕上げていたため、スタイルのみに重点が置かれた印象は皆無だ。ディスプレイ裏面の開口部外周には三角形の突起を新たに設け、ホイール剛性向上も

直接から人気を集めてきた。ただ、最近では走りどまりの双方からロスオパーバさせて足元を魅せるのが人気。そうしたユーザーに訴求するためには、サスペンション

THE NEWEST WHEEL

Special Vol.1



- 1 軽さと剛性を両立させるためにスポークサイドへと各ステップ形状はピーン化される必要がない。真鍮合金の深みある茶色なラインの打出し。1ピース同等のリムとの一体感を重視しながら、コンコープラインとの融合を図る。
- 2 1ピースモデルと同じく、ステップ形状のスポークサイドはエンドに向かうほど狭くデザイン。コンコープラインをアシスト。小径デザインとしたセンターの磨き出し込みも、深み強調のために計算外にも考えられたもの。
- 3 2ピースモデルと同じく、ステップ形状のスポークサイドはエンドに向かうほど狭くデザイン。コンコープラインをアシスト。小径デザインとしたセンターの磨き出し込みも、深み強調のために計算外にも考えられたもの。
- 4 2ピースモデルと同じく、ステップ形状のスポークサイドはエンドに向かうほど狭くデザイン。コンコープラインをアシスト。小径デザインとしたセンターの磨き出し込みも、深み強調のために計算外にも考えられたもの。
- 5 2ピースモデルと同じく、ステップ形状のスポークサイドはエンドに向かうほど狭くデザイン。コンコープラインをアシスト。小径デザインとしたセンターの磨き出し込みも、深み強調のために計算外にも考えられたもの。

セットの豊富さだけでなく、カラーアップも必要となる。また、ホイールに対しての自由度も必要となる。また、ホイールに対しての自由度も必要となる。また、ホイールに対しての自由度も必要となる。